



下図のカーブリレーションは、量と強度の中間的な割合で整やかな構造を備えたブレンデルパターンと併用することで、重量感を抑えつつ、タイヤの接地面をしっかりとサポートし、道を走るような滑らかな駆力のアイスノリを実現している。



## 負荷を徹底的にシミュレートして シリーズ最軽量の5本スポークを構築

SIZE	H.P.C.D.	INSET	PRICE(WITHOUT TAX)		
			MSX/PCV	GSX	
17	4-100	43.50	¥42,000	¥45,000	
	5-100	45.48	¥44,000	¥47,000	
	5-114.3	35.43, 45.46, 53	¥46,000	¥49,000	
18	7.5J	5-114.3	38.45	¥46,000	¥49,000
	8J	5-114.3	12.22, 38	¥48,000	¥51,000
	8.5J	5-114.3	35.45	¥50,000	¥53,000
19	9.5J	5-114.3	12.22, 38, 38	¥52,000	¥55,000
	10.5J	5-114.3	35.45	¥54,000	¥57,000
	8.5J	5-114.3	25.35	¥56,000	¥59,000

※カラー：マッドグリップファイン(MGK)  
アイスボルト(BCV)  
アイスボルト(DBL)

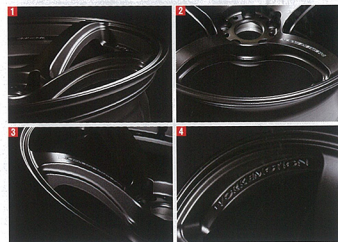
# WORK WORK EMOTION T5R

© ワーク 06-6746-2859 http://www.work-wheels.co.jp



フロント9.5Jx19+35、リヤ10.5Jx19+25のT5RをマッチングしたワークのD1マシニング加工を施したホイール。切削加工による足元の存在感、チューブ＆リムからチューブハーバーまで引出した溝がスポークサイドのステップアップが特徴的なアクセント効果。

## THE NEWEST WHEEL Special Vol.2



- 1 全てのテーパーデザインにサイズ以上の深みをもたせ、スポークエンド手前にはフラジリティを抑制し、センターへの落差を軽減。この形状も力分散に貢献する機能美ポイント。
- 2 テーパーデザインで負荷の激なるスポークは車に共振とすることで、スポークサイドに毎分ステップ形状で深みを確保。スポーク間まで結んだステップラインにより、済みとスポークの接合を抑制するモーションを引き出す。
- 3 スポークエンドに付けてステップラインの線をアレンジすることで、各テーパーデザインの深みを強調。あらゆるアングルにおいて、5本スポークのシンパル感を損なわずにアクセントとして活躍する。
- 4 ワークが誇るWTF製法で軽量化し仕上げられたリムフランジには、質感の高いワークエモーションの鑄出し文字があらわされる。なお、フランジ部のステップ形状は少しでも転向を抑制するためのものだ。

ストリートからサーキットに至るまで走りを楽しむ人々へ、最新のテクノロジーを用い、負荷のシミュレーションを徹底したデザインで、単なる本スポークからカスタムパーツとして、足元が引き出さないと考え、足元の美しさを機能の双方からブラッシュアップした5本を構築した。

そのこだわりも、感じ取れるのは、スポークサイドに考えられたステップ形状。ラウンドなスポークサイドの強度確保のために、リム内側をラインに変化を加えて深みアップを確保。またスポーク間を分断せずにステップ形状が結ぶことで、ホイール全体の体感を高め上げているのだ。

このようにデザイン的に出せる手数が限られたら本スポークで奇をてらうことも、軽量化と剛性確保、そして機能も裏打ちした「FR」圧縮の深みを求めるなら、10.5Jに用意される「ウルトラセーバー」ミッドレールが、それぞれ、テーパーデザインでも美しく、深みは十分稼げる。

シンパルホイールに深みもある足もとに、燃費でも走りも存分に堪能するなら、「ワーク」は迷わず最有力候補を挙げておきたいのだ。